

(防犯・防災通信) 緑 の 風

西町町会 防犯・防災部長

◇【防 犯】 ★詐欺対策していますか？

「電話でお金詐欺(特殊詐欺)」や「SNS 型投資・ロマンス詐欺」の被害が増加、
男女、年齢にかかわらずに被害が及び、極めて深刻な状況です。

◎留守番電話の設定、知らない電話番号には出ない・折り返さない、電話口でお金の話が出たら切る
・令和 7 年10月末の長野県内「電話でお金詐欺」被害発生状況（長野県 HP より）

令和 7 年 10 月末		前年比			
被害件数	被害額	件数	増減率	被害額	増減率
230 件	約 13 億 6,168 万円	+55 件	+31.4%	+約 7 億 4,489 万円	+120.8%

発生の多いもの；オレオレ詐欺 1 0 9 件、架空料金請求詐欺；6 2 件、還付金詐欺；1 7 件

◎著名人の投資に関する広告動画は勝手に作られたもの、会ったこともないのにお金の話は詐欺
・令和 7 年10月末の長野県内「SNS 型投資詐欺・ロマンス詐欺」被害発生状況（長野県 HP より）

令和 7 年 10 月末			前年比			
	被害件数	被害額	件数	増減率	被害額	増減率
合計	138 件	約 17 億 8,196 万円	+21 件	+17.9%	+約 4 億 1,981 万円	+30.8%
SNS 型投資詐欺	56 件	約 8 億 765 万 円	+2 件	+3.7%	-約 1 億 7,499 万円	-2.1%
SNS 型ロマンス詐欺	82 件	約 9 億 7,430 万円	+19 件	+30.2%	+約 4 億 3,731 万円	+81.4%

* SNS 型投資詐欺；SNS で知り合った人に、「投資方法指導します」「私の指示通り購入して売れば利益が出ます」「元本は保証します」「すでに何人もの人が数十分で 50 万円もうかっています」などと言われ、投資アプリ（架空のアプリ）に誘導。→現金を振り込ませる手口

* SNS 型ロマンス詐欺；恋愛感情や親近感を抱かせながらその投資話（出資金）名目や手数料名目でまた、交際を続けるならこうしてほしいなどいろいろな名目でお金をだまし取る手口

◇【防 災】 ◎災害とは？ ＝「危機」 大地震ではありません

災害は防災・減災対策を行うことにより、その被害を最小にしたり、被害を抑えることができます。

・城北地区防災計画では、当面、自然災害を想定して構成していますが、中長期的には人為的災害である大事故、不祥事や個人情報の流失、コロナウイルスや強毒性鳥インフルエンザなどの感染症、放射性物質の大量放出、テロや戦争といった私たちの地域社会や日常生活に大きな影響を及ぼす事象も今後の検討課題として皆さんと危機管理を共有していきたいと思います。

- ◆ 自然災害 : 自然災害の内容には、「暴風・竜巻・豪雨・豪雪・洪水・高潮・地震・津波・火山噴火その他の異常な気象情報(災害対策基本法)」があります。当地域は、高潮、津波は考慮しなくても大丈夫ですが、他の自然災害は現在の世界各地の異常気象(地球温暖化等?)の状況から、当地域での発生はないと断定できません。→発生があるかもしれないと考えて防災・減災対策をしましょう。
- ◆ 大事故 : 災害対策基本法は、災害として自然災害の次に「大規模な火事もしくは爆発」を上げています。先月には、大分県で170棟以上が類焼する大火災が発生しました。
- ◆ 事件 : 本来は、警察などの対象になるものであり、自治体や地域でかかわるものではありませんでした。しかし、当地における「松本サリン事件」や、近年の情報漏洩等の不祥事、個人情報が流出等による社会の混乱には、一人一人の個人も影響を受けることから、その人にとっては災害と言わざるを得ません。
- ◆ 感染症 : 感染症は上記とはかなり性質が違いますが、従来のような食中毒事案等とは異なった対応が必要となってきました。先に多くの人が経験したコロナウイルス感染症は、日本社会や地域住民にとっても緊急事態と同じ体制が必要になる場合があることを教えてくれています。引き続き未知の感染症の蔓延も想定し、監視と発見が重要となります。
- ◆ テロ・戦争 : 現代では、地域や自治体といえども「日本においてテロや戦争状態は絶対に生じない」と他人事で済ますことができない時代になってきています。私たちの市民生活に重大な被害を生じさせる事象に際しては、個人としても無関心ではいられない時代になってきています。

◎町会会員皆さんの防災意識を高めて、町内の防災力を向上させましょう！

◎防犯防災通信「緑の風」(カラー版)は、パソコン、スマホで読むことも可能です。

松本市のホームページから➡地域の掲示板➡城北地区➡各町会から➡西町町会へ